モニタリングレポート(令和元年度)												
施設名			鈴鹿市労働福祉会館									
施設所在地			鈴鹿市神戸地子町388番地									
指定管理者名			三重コニックス株式会社									
評価担当課			産業政策課			問合せ先			059-382-8698			
施設の運営状況(確認			·····································									
開館日数		284日	日 総利用者数 17,656人 1日当たりの 利用者数			62人						
開館時間	午前9	時から午	-後	 9時まで		13/11 日 30						
事業収支		(確認方法)収支決算書										
			計画値(単位:円)		実績値(単位:円)		計i	計画比(単位:円)				
 指定管理料			13,952,000		13,952,000		00	0				
自主事業収入			35,000		24,000		00	1 1,000				
	収入計		13,987,000		00	13,976,000			1 1,000			
人件費			9,077,937		8,630,380		30	4 47,557				
旅費交通費			8,720		0		0	▲ 8,720				
通信運搬費			119,900		126,400			6,500				
受信料			0		0		0	0				
消耗品費			174,400		82,716		6	▲ 91,684				
修繕費			826,000		00	845,260			19,260			
印刷製本費			75,600		00	51,840			▲ 23,760			
燃料費			0		0	0			0			
清掃用具リース			57,813		13	62,360			4,547			
コピー機リース			16,977		77	16,977		77	0			
手数料			35,098		98	25,848		18	▲ 9,250			
保険料			10,400		10,400		00	0				
委託費			2,546,070		2,730,004		04	183,934				
自主事業			35,000			57,505			22,505			
本部管理費			1,003,085			1,336,310			333,225			
支出計			13,987,000			13,976,000			▲ 11,000			
収支					0			0	0			

評価項目	確認方法	評価	所見		
	月次報告書	0	問題なし。		
業務の履行確認	現地調査	0	問題なし。		
(計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価。)	定例報告会	0	問題なし。		
	アンケート	良	概ね良好な結果が得られているが、利用者から 意見がある場合には適切に対応している。		
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階	現地調査	良	古い施設ではあるが、よく清掃が行き届いている。		
(「愛及・及・音通・安以普」の4段階で評価。)					
	貸借対照表	0	問題なし。		
娄 汝 汝 仁 七 七	損益計算書	0	問題なし。		
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他	キャッシュフロー 計算書	0	問題なし。		
社との比較も含めて〇×で評価。)	年度事業報告書 (事業収支表)	0	問題なし。		
	その他財務諸表 等	0	問題なし。		
年度業務報告書の内容評価	(適)・不適				

本年度は大きな問題や苦情もなく、利用者本位の適切な運営を行っていた。清掃面は本業であるビルメン テナンスのノウハウを十分に発揮し、行き届いた管理が出来ている。

定例報告会の頻度と内容の評価

適) 不適

およそ3ヶ月に一度,課題の共有や報告に関する質疑応答などを行い,有意義なものであった。

緊急時の対応評価

(適)・ 不適

今年度は緊急時がなかったが、マニュアルを整備し訓練を実施しており、緊急時への対応準備は整っている。

指定管理者の総括評価

(適)・ 不適

長年の指定管理業務により、現場の職員・三重コニックス本社の職員ともに経験を蓄積することができ、円滑な運営が出来ている。ビルメンテナンス会社であることから、清掃や施設の保守点検について主だったところは自社対応が可能であり、施設維持についても十分に対処できている。ただし、報告書の提出などに遅滞が生じることがあったため、今後は速やかに提出されたい。

施設の課題と対策

昭和50年に建設された建物であるため,バリアフリーについては対処されていない施設である。また,水 道・ガス・電源設備が老朽化してきており,災害時に大きな被害になる可能性がある。今後も建物の状態を 適切に把握し,可能な範囲での修繕や,日常清掃を確実に行うことで快適に使用できるように心がけてい

施設の方向性

利用者数の減少が見られたものの、日系外国人の就労準備研修会場や健康診断に使用されるなど、恒常的な利用はあり、需要は依然としてある。老朽化に対しては、部分的な補修を行いながら、雨漏りなどが継続して発生している場合については、適切な対処を行っていく。